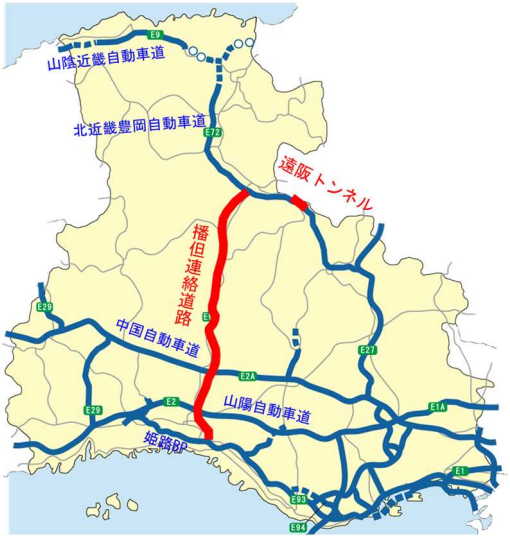
インフラ長寿命化計画

令和５年度～令和８年度

令和 5 年 11 月

兵庫県道路公社

Ⅰ．はじめに



兵庫県道路公社（以下、公社）が管理する播但連絡有料道路（以下、播但連絡道路）及び遠阪トンネル有料道路（以下、遠阪トンネル）は、兵庫県の基幹道路八連携軸を構成する一般有料道路（自動車専用道路）であり、但馬地域と、播磨・丹波地域を結び、「地域経済の活性化」、「交流の促進」、「渋滞解消」等に寄与するとともに、災害時の緊急輸送道路にも指定されるなど、安全・安心で豊かな暮らしを支える重要な基幹道路である。

播但連絡道路は、昭和48年に最初の区間（砥堀～福崎間）の開通後50年を迎え、遠阪トンネルも、昭和52年の開通以来46年が経過しており、約６割の構造物が35年を経過するなど、経年劣化等による施設の損傷が顕在化している。このため、自動車専用道路に求められる管理水準を維持するための対策を進めていくことが喫緊の課題となっている。

全国的にも、平成24年12月の中央自動車道笹子トンネルにおいて発生した天井板落下事故を受け、道路インフラの老朽化対策が喫緊の課題となったことから、各道路管理者による的確な維持管理の実現を図るため、平成26年の道路法改正に伴い、橋梁、トンネル等の点検は、5年に1回の近接目視により実施することが義務化された。

一方、国の取組みとしては、平成25年10月に「インフラ老朽化対策の推進に関する関係省庁連絡会議」が設置され、同年11月に国民生活や社会経済活動の基盤であるインフラを対象とする戦略的な維持管理・更新等の方向性を示す基本的な計画として、「インフラ長寿命化基本計画」がとりまとめられた。

この基本計画では、各インフラを管理・所管する者が、施設の維持管理・更新等を着実に推進するための中期的な取組みの方向性を明らかにする計画である「インフラ長寿命化計画」を策定することと定められている。

このような背景を踏まえ、公社における取組みの方向性を示す計画として、平成28年度に「兵庫県道路公社 インフラ長寿命化計画(行動計画）を策定した以降も、平成30年度までに実施した１巡目の法定点検・診断結果を踏まえた「播但連絡道路の大規模修繕等に関する有識者会議提言（2019年12月）」を受け、令和２年４月に策定(R2～R4)した。

本計画は、今後も播但連絡道路及び遠阪トンネルが、将来にわたって安全・安心・快適に利用できる質の高いサービスを安定的に提供できる道路として引き継がれるよう、令和４年度までに実施した２巡目の法定点検・診断結果を踏まえるとともに、新たに舗装や設備施設を追加し、令和5～8年度の計画としてとりまとめたものである。

Ⅱ．計画の範囲

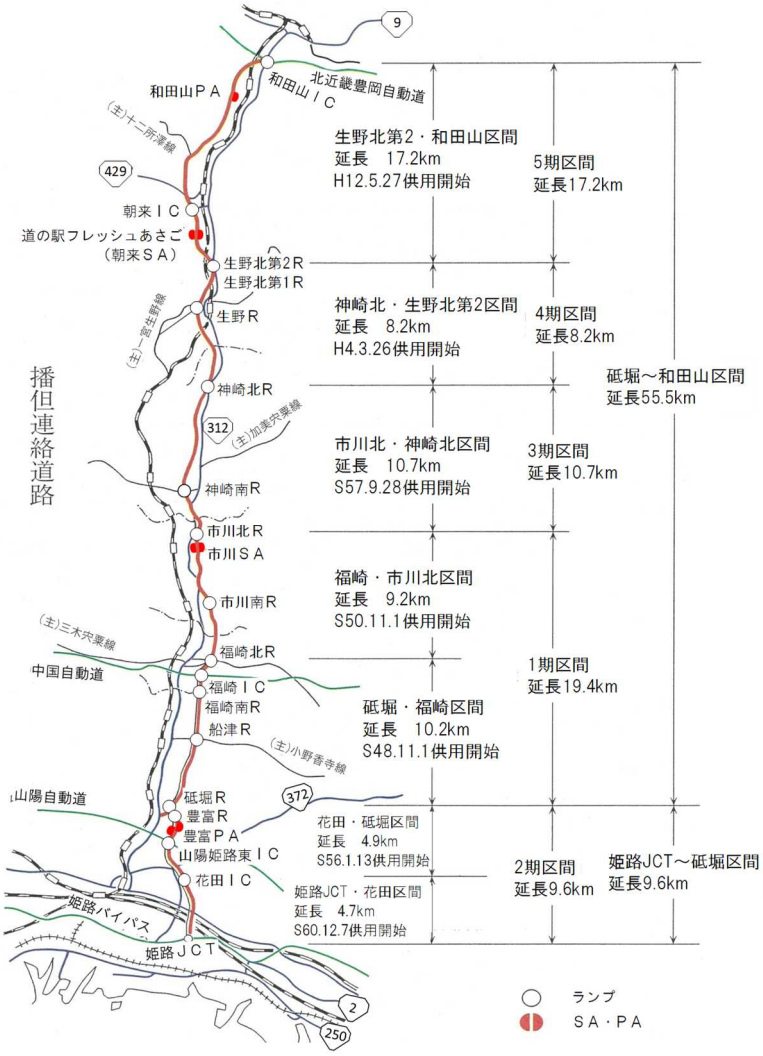
１．路線の概要

（１）播但連絡道路（L=65.1km）

播但連絡道路は、播磨地域の中心都市である姫路市と、自然豊かで観光資源に富む但馬地域を結ぶ基幹道路で、国道312号の渋滞緩和を図り、住民福祉の増進と産業経済の発展に寄与することを目的して、昭和45年より順次整備を進め、平成12年5月に全線が開通した。

【経　緯】

1期	砥堀・福崎区間（L=10.2km）	昭和48年11月１日　供用開始
	福崎・市川北区間（L=9.2km）	昭和50年11月１日　供用開始
2期	花田・砥堀区間（L=4.9km）	昭和56年１月13日　供用開始
	姫路JCT・花田区間（L=4.7km）	昭和60年12月７日　供用開始
	姫路JCT・砥堀区間4車線化（L=9.6km）	平成５年７月23日　供用開始
3期	市川北・神崎北区間（L=10.7km）	昭和57年９月28日　供用開始
4期	神崎北・生野北第2区間（L=8.2km）	平成４年３月26日　供用開始
5期	生野北第2・和田山区間（L=17.2km）	平成12年５月27日　供用開始



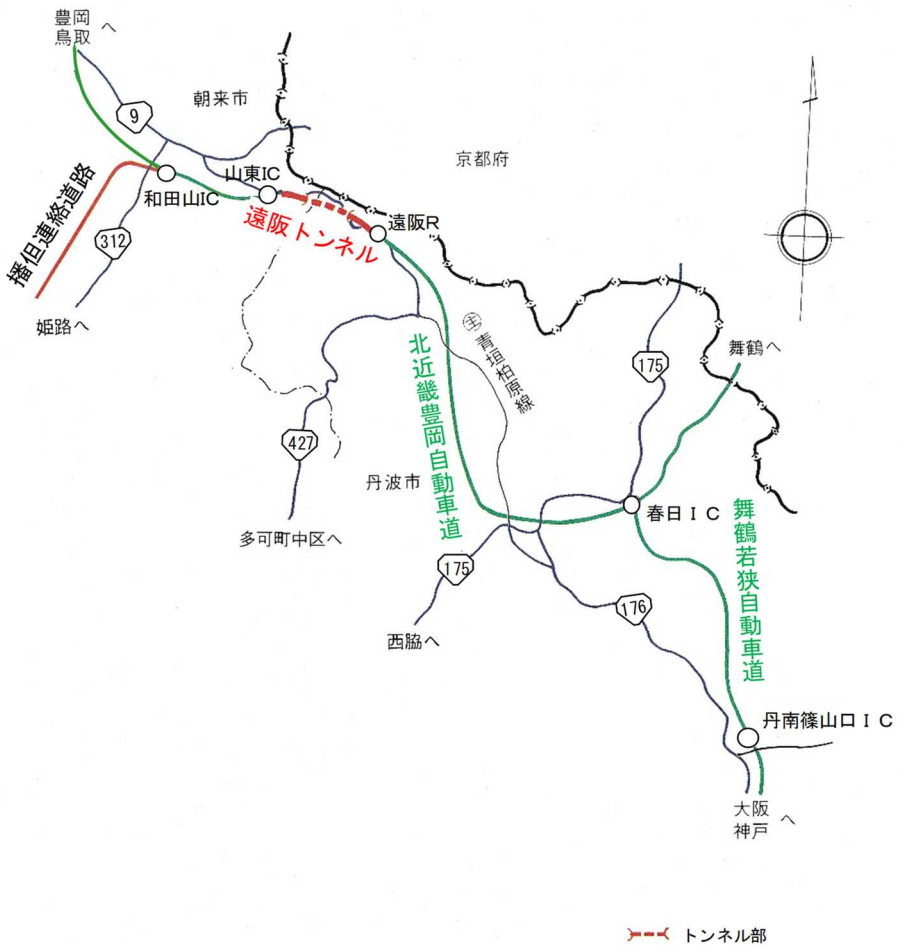
（２）遠阪トンネル（L=4.7km、内トンネル2.6km）

遠阪トンネルは、丹波地域と但馬地域の境の交通の難所であった遠阪峠をトンネル化によって通行時間の短縮化と安全性の向上を実現したもので、昭和52年に供用を開始し、その後平成18年度に改築整備を行い、北近畿豊岡自動車道と一体となって但馬地域と丹波地域、阪神地域を結ぶ重要な基幹道路としての役割を果たしている。

【経　緯】

昭和52年５月25日　供用開始

平成18年７月22日　北近畿豊岡自動車道との接続による改築整備区間供用開始



２．対象施設

公社が管理する播但連絡道路及び遠阪トンネルに存する、法令で位置付けられた施設とする。具体的な対象施設は表-1、施設数は表-2に示す。

表-1　対象施設

対象施設	主な根拠(関連)法令等
道路施設（橋梁、トンネル、大型の構造物（横断歩道橋、大型カルバート、門型標識、舗装等））、主要設備・施設等	道路法第２条第１項

Ⅲ．対象施設の現状と課題

播但連絡道路及び遠阪トンネルは、構造物の区間が多く、両路線合わせて橋梁212橋、トンネル16箇所を管理し、両路線とも開通後45年、構造物の約６割が35年以上を経過し、経年劣化による損傷が顕在化している。

建設当時は、構造物は日常的な維持管理を行えば、機能や価値は損なわれないとの考えの基に、自動車専用道路としてのサービス水準の確保に努めるとともに、損傷を発見しながら修繕対応を行ってきた。この結果、損傷が顕在化して床版取替等の大規模な更新が必要となる事例も発生している。

平成26年の道路法改正に伴い、近接目視・打音検査など、より詳細な点検を行った結果、従来の目視点検だけでは確認できなかった損傷が多数発見され、これらの損傷は、経年劣化のほか、平成5年の車両制限令の規制緩和に伴う車両の大型化や、冬期の安全確保のために散布している凍結防止剤に含まれている塩分の構造物への浸透などに起因していると考えられる。

これらの構造物に対して、将来にわたって安全性を保つためには、深刻な状況に至る前に、緊急度の高いところから計画的に修繕等の対策を実施することが必要であり、そのために、点検から修繕に至る一連の持続可能なメンテナンスサイクルの確立が必要である。

表-2　管理施設一覧表

主要構造物

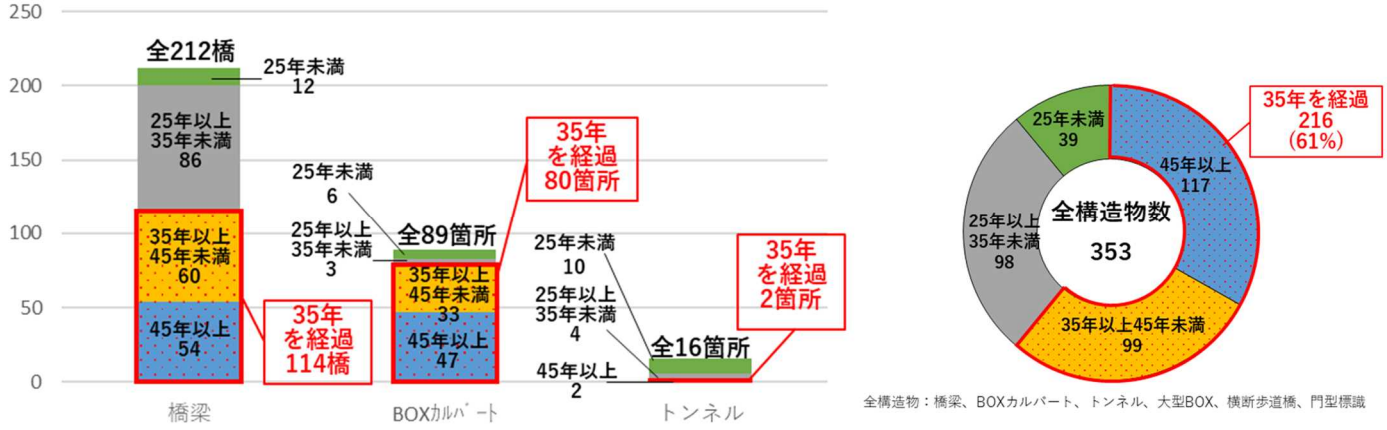
路線名	管理延長 km	橋梁		トンネル 基	大型ﾎﾞｯｸｽｶﾙﾊﾞｰﾄ 基	歩道橋 橋	門型標識 基	舗装 km
		橋梁 橋	溝橋(ﾎﾞｯｸｽ) 基					
播但連絡道路	65.1	210	87	15	6	2	26	184
遠阪トンネル	4.7	2	2	1	0	0	2	5
合計	69.8	212	89	16	6	2	28	189

※１　橋長2m以上かつ土被り1m未満の溝橋（ｶﾙﾊﾞｰﾄ）

※２　内空に2車線以上の道路を有する程度の規模のﾎﾞｯｸｽｶﾙﾊﾞｰﾄ

主要設備・施設

路線名	道路照明灯 灯	トンネル照明灯 灯	道路情報板表示板 基	料金収受機械 レーン	ETC設備 レーン	ITV設備 基
播但連絡道路	957	2,628	57	78	41	15
遠阪トンネル	50	904	10	4	2	17
合計	1,007	3,532	67	82	43	32



構造物の供用年数別グラフ

Ⅳ．点検と結果

１．点検・診断

公社では、平成 26 年の道路法改正に伴い、定期点検については近接目視に加え打音検査や触診により点検を実施している。

また、以下に示すように法定点検に加え、日常の道路管理パトロールにおいても点検を行い、構造物の安全性・走行性の確保に努めている。

① 通常点検

道路パトロール(６回/日)に併せて日常的に行う巡回及び点検

②定期点検（法定点検等）

５年に１回の頻度で近接目視や打音(舗装は専用車)等により、劣化・損傷度合を把握する点検

ﾛｰﾌﾟｱｸｾｽによる橋梁点検

高所作業者を用いたﾄﾝﾈﾙ点検

③異常時点検（緊急点検）

地震や異常気象等の発生に伴い施設の損傷状況等を把握するための緊急点検

２．主要構造物及び設備施設の点検計画

表-3　各施設の点検計画表

①主要構造物　［点検実施計画（R6～R10）（３巡目）］

	施設名称	管理数	単位	R6	R7	R8	R9	R10
法定点検	橋梁	212	橋	66	100	46		
	函渠	89	基	30		2		57
	トンネル	16	基	1	2	2	5	6
	横断歩道橋	2	橋					2
	大型函渠	6	基	3	2			1
	門型標識	28	基		28			
	舗装	189	km		189			

②設備施設　施設管理要領（播但：H12.3）に基づき保守・点検を実施

日常点検	通常点検	定期点検	分解整備
1週	1ヵ月	半年or1年	適時※1

※1:過去の整備記録を参考に定期点検の結果から判断する。

② 判定区分一覧表

表-4 構造物等の判定区分表（構造物・舗装）

ア）構造物（道路橋・トンネル・大型ボックスカルバート・横断歩道橋・門型標識）

判定区分		状態
Ⅰ	健全	構造物の機能に支障が生じていない状態
Ⅱ	予防保全段階	構造物の機能に支障が生じていないが、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態 優先：次回点検において判定区分Ⅲとなる恐れがある損傷を有している 軽微：今後の点検により判断
Ⅲ	早期措置段階	構造物の機能に支障が生じる可能性があり、早期に措置を講ずべき状態
Ⅳ	緊急措置段階	構造物の機能に支障が生じている、又は生じる可能性が著しく高く、緊急に措置を講ずべき状態

イ）舗装

判定区分			状態	参考
Ⅰ	健全		損傷レベル小：管理基準に照らし、劣化の程度が小さく、舗装表面が健全な状態である。	5＜MCI
Ⅱ	表層機能保持段階		損傷レベル中：管理基準に照らし、劣化の程度が中程度である。	3＜MCI≦5
Ⅲ	修繕段階		損傷レベル大：管理基準に照らし、それを超過している又は早期の超過が予見される状態である。	MCI≦3
		Ⅲ-1（表層等修繕）	表層の供用年数が使用目標年数を超える場合（路盤以下の層が健全であると想定される場合）	
		Ⅲ-2（路盤打換等）	表層の供用年数が使用目標年数未満である場合（路盤以下の層が損傷していると想定される場合）	

管理基準：ＭＣＩ３超とする。（目安：ひび割れ率 40%、轍ぼれ 40㎜、平坦性(IRI)8㎜）

３．令和元年度から令和４年度までの点検結果

点検判定区分と判定結果を以下に示す。

表-5 施設数量と点検結果（構造物・舗装）

ア）構造物（道路橋・トンネル・大型ボックスカルバート・横断歩道橋・門型標識）

対象構造物		対象施設数		２巡目点検結果 判定区分内訳（R4年度迄）			
				Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ
橋梁	道路橋	全体	212	0	202	10	0
		播但	210		200	10	
		遠阪	2		2		
	ﾎﾞｯｸｽｶﾙﾊﾞｰﾄ※1	全体	89	0	32	0	0
		播但	87		30		
		遠阪	2		2		
トンネル		全体	16	0	10	0	0
		播但	15		9		
		遠阪	1		1		
大型ﾎﾞｯｸｽｶﾙﾊﾞｰﾄ※2		全体	6	0	4	1	0
		播但	6		4	1	
		遠阪					
横断歩道橋		全体	2	0	0	0	0
		播但	2				
		遠阪					
門型標識		全体	28	3	25	0	0
		播但	26	3	23		
		遠阪	2		2		

※1　橋梁に含むﾎﾞｯｸｽｶﾙﾊﾞｰﾄは、橋長2m以上かつ土被り1m未満のもの。
※2　大型ｶﾙﾊﾞｰﾄは、内空に2車線以上の道路を有する程度の規模のもの。

イ）舗装

路線名	総計延長（km）	延長(km)			
		MCI≦3	3＜MCI≦4	4＜MCI≦5	5＜MCI
播但	183.9	23.4	31.5	39.4	89.6
遠阪	5.1	0.0	0.8	1.3	3.0
全体	189.0	23.4	32.3	40.7	92.6

※延長は、走行車線総延長の合計

【代表的な変状の事例】

○橋梁の損傷事例

下部工（剥離・鉄筋露出）

市川大橋 2

上部工（床版の鉄筋露出）

八代川橋

支承部損傷（腐食）

市川大橋 1

○トンネルの損傷事例

覆工の劣化（漏水・遊離石灰）

森垣トンネル

覆工の損傷（浮き・剥離）

朝来第2トンネル

Ⅴ．計画の基本方針

本計画では、対象施設の現状と課題を抽出するとともに取り組むべき方針を示し、公社の経営理念に基づき、維持管理・修繕等に向けた取り組みを推進する。

１．公社の経営理念

～兵庫の元気を地域とともに創る～

安全を最優先し、いつでも安心して快適に利用できる道路サービスの提供により交流を促進し、持続的に成長する元気な地域づくりに貢献します。

２．基本方針

①対策の基本目標

圏域の基幹的な社会基盤として、将来にわたり安全・安心・快適な自動車専用道路としてサービスを安定的に提供していくことを責務とし、必要な対策を早期かつ計画的に行っていく。

②サービス水準

公社の管理道路は、有料の自動車専用道路として通常時は 60～80km での走行を可能とする高いサービス水準を維持している。

並行する一般道路との役割分担、差別化を図るためにも、今後も、現状の自動車専用道路としての走行安全性・速達性を確保し、道路が持つ機能を持続的に発揮させていく。

Ⅵ．個別施設の計画

１．計画の進め方

個別施設計画の策定にあたっては、各施設の状態や重要度、役割や機能を踏まえて対策の優先順位を検討した上で、費用の平準化を図るなど、以下の5点に特に配慮し推進していく。さらに、施設の健全度は経年劣化の進行度合により変化することから、新たに行う点検・診断結果を踏まえ、計画を適宜見直していく。

①構造物の長寿命化、ライフサイクルコストの縮減

損傷の進行を未然に防ぐ予防保全の観点のもと、施設の長寿命化、ライフサイクルコストの縮減に努める。

②早期措置及び計画的な修繕

緊急度の高いものから優先的に修繕し、点検結果が判定区分Ⅲ(早期措置段階)のものは緊急措置や大規模更新の必要が生じないよう早期に抜本的な対策を実施する。

判定区分Ⅱ(予防保全段階)のものは、各路線の特性を見極めながら、計画的に修繕を行う。特に管理数の多い橋梁においては、これまでの点検で確認されてきた損傷の傾向と評価結果を踏まえて、構造に影響を及ぼす顕著な損傷を抽出し、効率的な予防保全対策の実現を目指す。

設備施設については、点検結果や各施設の耐用年数を踏まえて更新していく。

③ＰＤＣＡサイクルによるフィードバック

長寿命化修繕計画(Plan)に基づき、修繕(Do)、5年に1回の法定点検(Check)や日常管理により、常に改善・見直し(Action)を行うPDCAサイクルにより、得られた知見を今後の維持管理にフィードバックし、管理レベルを継続的に高めていくとともに、計画の見直しを適宜行う。

管理数が多い橋梁は、R3年度に公社独自で構築した橋梁マネジメントシステムに点検・補修データを蓄積し、今後の対策に活用するなど、効率的な修繕に取り組む。

④交通への影響の最小化

修繕工事に伴う、通行止めや車線規制など交通への影響を最小限に留められるように配慮する。

⑤損傷の原因の根本的な排除

損傷の修繕以外にも、床版防水工や排水対策など、損傷原因を排除し、耐久性の向上に努める。

２．個別施設計画

別添「点検計画・修繕計画」のとおり（P.12～25）

点検結果で判定区分Ⅲ（早期措置段階）は、次回点検までに修繕を完了する。

判定区分Ⅱ（予防保全段階）のうち、点検結果による損傷を見極めながら「優先すべき損傷」を有する施設から修繕に着手し、次回点検までの修繕を目標とする。

３．計画期間

中期経営計画（R5～R8）を踏まえ、令和８年度までを計画期間とする。

Ⅶ. 計画推進に当たっての留意事項

①社会的な理解を得るための情報提供

構造物の老朽化と高いサービス水準を維持するための管理の重要性、さらには大規模修繕・更新等への投資の必要性について、社会にわかりやすくＰＲ、説明し、県民やお客さまの理解を得ていく必要がある。

②関係機関との連携

計画の推進にあたっては、国や交通管理者、沿線の市町及び本来道路管理者である県等との情報共有が重要であり、各段階において十分な連携を図りながら対策を進めていく必要がある。

③体制整備と技術者の育成、新技術の積極的導入

計画を円滑かつ着実に進めるため、事業執行可能な体制整備や仕組みづくりを進める必要がある。

また、将来世代への技術の伝承が可能となるよう各種研修や職員の研鑽などにより専門的知識を持つ技術者の継続的な育成が必要である。

新技術については、専門家の知見も踏まえながら、構造物の長寿命化、ライフサイクルコストの縮減、施工の効率化、維持管理の高度化など、の観点から積極的な導入の検討が必要である。

④データベースの活用

各構造物の健全度の変化を的確に把握するため、点検結果や修繕履歴をデータベース等に反映・蓄積し、フィードバックを行いながら維持管理できる仕組みの構築が必要である。公社では、R3年度に橋梁マネジメントシステムを構築し、これまでの点検・補修データを蓄積し、今後の対策に活用していく。

Ⅷ．予算

（１）資金の確保

播但連絡道路については、「播但連絡道路の大規模修繕等に関する有識者会議提言（2019 年 12 月）」を踏まえ、各世代間の利用者負担の平準化を求める観点から、料金徴収期間を 10 年延長（令和 24 年まで）して、大規模修繕及び橋梁耐震対策に必要な資金（約 170 億円）を確保した。今後も、定期点検結果等を踏まえ、必要な対策を効率的、効果的に推進していく。

遠阪トンネルについては、昭和 52 年供用開始から 45 年以上が経過し、保守点検・日常管理により長寿命化してきたトンネル設備の老朽化が著しいことから、今後の対応方針の検討を進める。

（２）予算管理

維持管理・修繕等にかかる計画的な費用投資を行うためには、新技術・新工法の積極的な導入等により維持管理・修繕等のコスト縮減や施工の効率化などを図り、予算の平準化に努めることが重要である。

本計画においては、点検・診断を通じて把握した劣化・損傷の状況を踏まえ、施設毎に対策費用や対応の緊要性を検討の上、対策の優先順位を設け、計画的に修繕を実施する。

Ⅸ．結びに

本計画を継続し発展するため、記載の取り組みを充実・深化させる。

また、取り組みの進捗状況を把握するとともに、必要に応じてフォローアップを行うことで、安定した質の高いサービスを堅持していく。

[個別施設計画]
点検計画・修繕計画【道路橋】

路線名	橋梁名	橋梁形式	建設年次	橋長(m)	幅員(m)	場所	前回点検年度	点検記録	点検計画				修繕計画					備考
								2巡目	2巡目	3巡目			R5	R6	R7	R8	優先	
								判定区分	R5	R6	R7	R8						
播但連絡道路	Eランプ橋	3径間連続鋼箱桁橋	1985	69.0	7.5	姫路市	R2年度	Ⅱ			○							
播但連絡道路	Bランプ橋第3橋	2径間連続鋼箱桁橋	1985	53.5	13.2	姫路市	R2年度	Ⅱ			○							
播但連絡道路	Bランプ橋第2橋	単純鋼箱桁橋	1985	37.5	13.2	姫路市	R2年度	Ⅱ			○							
播但連絡道路	Aランプ第2橋	単純鋼非合成箱桁橋	1985	44.5	8.1	姫路市	R2年度	Ⅱ			○		○				○	
播但連絡道路	Fランプ橋	単純PCポステンT桁橋	1985	30.5	6.5	姫路市	R2年度	Ⅱ			○							
播但連絡道路	Bランプ橋第1橋	単純PCプレテンT桁橋	1985	20.9	9.5	姫路市	R2年度	Ⅱ			○							
播但連絡道路	Aランプ第1橋	単純PCプレテンT桁橋	1985	20.9	6.5	姫路市	R2年度	Ⅱ			○							
播但連絡道路	第9-2高架橋(下り)	8径間単純PCプレテンT桁橋	1985	164.0	10.3	姫路市	R2年度	Ⅱ			○							
播但連絡道路	第9-2高架橋(上り)	8径間単純PCプレテンT桁橋	1991	164.0	10.3	姫路市	R2年度	Ⅱ			○							
播但連絡道路	南山跨道橋(下り)	単純鋼合成箱桁橋	1985	72.0	10.3	姫路市	R2年度	Ⅱ			○		○				○	
播但連絡道路	南山跨道橋(上り)	単純鋼合成箱桁橋	1991	72.0	10.3	姫路市	R2年度	Ⅱ			○							
播但連絡道路	第9-1高架橋(下り)	3径間単純PCプレテンT桁橋	1984	56.5	10.3	姫路市	R2年度	Ⅱ			○							
播但連絡道路	第9-1高架橋(上り)	3径間単純PCプレテンT桁橋	1992	56.5	10.3	姫路市	R2年度	Ⅱ			○							
播但連絡道路	天川2号橋(下り)	単純鋼合成箱桁橋	1984	65.0	10.3	姫路市	R2年度	Ⅱ			○		○				○	
播但連絡道路	天川2号橋(上り)	単純鋼合成箱桁橋	1992	65.0	10.3	姫路市	R2年度	Ⅱ			○		○				○	
播但連絡道路	新幹線大橋(その2)(下り)	単純RCT桁橋	1983	12.0	10.3	姫路市	R2年度	Ⅱ			○							
播但連絡道路	新幹線大橋(その2)(上り)	単純RCT桁橋	1992	12.0	10.3	姫路市	R2年度	Ⅱ			○							
播但連絡道路	新幹線大橋(その1)(下り)	2径間連続鋼非合成箱桁橋	1984	85.0	10.3	姫路市	R3年度	Ⅱ				○						
播但連絡道路	新幹線大橋(その1)(上り)	2径間連続鋼非合成箱桁橋	1992	85.0	10.3	姫路市	R3年度	Ⅱ				○						
播但連絡道路	第8高架橋(下り)	13径間単純PCプレテンT桁橋	1984	266.5	10.3	姫路市	R2年度	Ⅱ			○							
播但連絡道路	第8高架橋(上り)	13径間単純PCプレテンT桁橋	1992	266.5	10.3	姫路市	R2年度	Ⅱ			○							
播但連絡道路	佐土高架橋(下り)	単純PCポステンT桁橋	1985	35.0	10.3	姫路市	R2年度	Ⅱ			○							
播但連絡道路	佐土高架橋(上り)	単純PCポステンT桁橋	1992	35.0	10.3	姫路市	R2年度	Ⅱ			○							
播但連絡道路	第7高架橋(その3)(下り)	3径間単純PCプレテンT桁橋	1985	61.5	10.3	姫路市	R2年度	Ⅱ			○							
播但連絡道路	第7高架橋(その2)(下り)	5径間連続RC中空床版橋	1985	85.0	10.3	姫路市	R2年度	Ⅱ			○							
播但連絡道路	第7高架橋(その1)(下り)	5径間連続RC中空床版橋	1985	85.0	10.3	姫路市	R2年度	Ⅱ			○					○	○	
播但連絡道路	第7高架橋(その3)(上り)	3径間単純PCプレテンT桁橋	1992	61.5	10.3	姫路市	R2年度	Ⅱ			○							
播但連絡道路	第7高架橋(その2)(上り)	5径間連続RC中空床版橋	1992	85.0	10.3	姫路市	R2年度	Ⅱ			○							
播但連絡道路	第7高架橋(その1)(上り)	5径間連続RC中空床版橋	1992	85.0	10.3	姫路市	R2年度	Ⅱ			○							
播但連絡道路	第6高架橋(その5)(下り)	5径間連続RC中空床版橋	1985	85.0	10.3	姫路市	R2年度	Ⅱ			○							
播但連絡道路	第6高架橋(その4)(下り)	4径間連続RC中空床版橋	1985	68.0	10.3	姫路市	R2年度	Ⅱ			○					○	○	
播但連絡道路	第6高架橋(その3)(下り)	4径間連続RC中空床版橋	1985	68.0	10.3	姫路市	R2年度	Ⅱ			○						○	R10年度までに修繕
播但連絡道路	第6高架橋(その2)(下り)	4径間連続RC中空床版橋	1985	68.0	10.3	姫路市	R2年度	Ⅱ			○							
播但連絡道路	第6高架橋(その1)(下り)	5径間連続RC中空床版橋	1985	85.0	10.3	姫路市	R2年度	Ⅱ			○						○	R10年度までに修繕
播但連絡道路	第6高架橋(その5)(上り)	5径間連続RC中空床版橋	1992	85.0	10.3	姫路市	R2年度	Ⅱ			○							

注意）上記表は、今後の定期点検の結果により対象施設及び修繕年次を適宜見直す。

路線名	橋梁名	橋梁形式	建設年次	橋長(m)	幅員(m)	場所	前回点検年度	点検記録	点検計画				修繕計画					備考
								2巡目	2巡目	3巡目			R5	R6	R7	R8	優先	
								判定区分	R5	R6	R7	R8						
播但連絡道路	第6高架橋(その4)(上り)	4径間連続RC中空床版橋	1992	68.0	10.3	姫路市	R2年度	Ⅱ			○							
播但連絡道路	第6高架橋(その3)(上り)	4径間連続RC中空床版橋	1992	68.0	10.3	姫路市	R2年度	Ⅱ			○							
播但連絡道路	第6高架橋(その2)(上り)	3径間連続RC中空床版橋	1992	68.0	10.3	姫路市	R2年度	Ⅱ			○							
播但連絡道路	第6高架橋(その1)(上り)	5径間連続RC中空床版橋	1992	85.0	10.3	姫路市	R2年度	Ⅱ			○							
播但連絡道路	高尾高架橋(下り)	単純PCポステンT桁橋	1985	27.0	10.3	姫路市	R2年度	Ⅱ			○							
播但連絡道路	高尾高架橋(上り)	単純PCポステンT桁橋	1992	27.0	10.3	姫路市	R2年度	Ⅱ			○							
播但連絡道路	第5高架橋(その4)(上り)	4径間連続RC中空床版橋	1992	65.0	10.3	姫路市	R2年度	Ⅱ			○							
播但連絡道路	第5高架橋(その3)(下り)	5径間連続RC中空床版橋	1985	85.0	10.3	姫路市	R2年度	Ⅱ			○							
播但連絡道路	第5高架橋(その2)(下り)	5径間連続RC中空床版橋	1985	85.0	10.3	姫路市	R2年度	Ⅱ			○							
播但連絡道路	第5高架橋(その1)(下り)	5径間連続RC中空床版橋	1985	85.0	10.3	姫路市	R2年度	Ⅱ			○						○	R10年度までに修繕
播但連絡道路	第5高架橋(その3)(上り)	3径間連続RC中空床版橋	1992	51.0	10.3	姫路市	R2年度	Ⅱ			○						○	R10年度までに修繕
播但連絡道路	第5高架橋(その2)(上り)	3径間連続RC中空床版橋	1992	68.0	10.3	姫路市	R2年度	Ⅱ			○							
播但連絡道路	第5高架橋(その1)(上り)	4径間連続RC中空床版橋	1992	68.0	10.3	姫路市	R2年度	Ⅱ			○							
播但連絡道路	第4高架橋(その2)(下り)	5径間連続RC中空床版橋	1984	85.0	10.3	姫路市	R2年度	Ⅱ			○		○				○	
播但連絡道路	第4高架橋(その1)(下り)	4径間連続RC中空床版橋	1984	56.0	10.3	姫路市	R2年度	Ⅱ			○							
播但連絡道路	第4高架橋(その2)(上り)	5径間連続RC中空床版橋	1992	85.0	10.3	姫路市	R2年度	Ⅱ			○							
播但連絡道路	第4高架橋(その1)(上り)	4径間連続RC中空床版橋	1992	56.0	10.3	姫路市	R2年度	Ⅱ			○							
播但連絡道路	御国野高架橋(下り)	単純PCポステンT桁橋	1985	30.0	10.3	姫路市	R2年度	Ⅱ			○							
播但連絡道路	御国野高架橋(上り)	単純PCポステンT桁橋	1992	30.0	10.3	姫路市	R2年度	Ⅱ			○							
播但連絡道路	第3高架橋(その3)(下り)	5径間連続RC中空床版橋	1984	85.0	10.3	姫路市	R2年度	Ⅱ			○							
播但連絡道路	第3高架橋(その2)(下り)	5径間連続RC中空床版橋	1984	85.0	10.3	姫路市	R2年度	Ⅱ			○						○	R10年度までに修繕
播但連絡道路	第3高架橋(その1)(下り)	5径間連続RC中空床版橋	1984	85.0	10.3	姫路市	R2年度	Ⅱ			○							
播但連絡道路	第3高架橋(その3)(上り)	5径間連続RC中空床版橋	1992	85.0	10.3	姫路市	R2年度	Ⅱ			○							
播但連絡道路	第3高架橋(その2)(上り)	5径間連続RC中空床版橋	1992	85.0	10.3	姫路市	R2年度	Ⅱ			○							
播但連絡道路	第3高架橋(その1)(上り)	3径間連続RC中空床版橋	1992	51.0	10.3	姫路市	R2年度	Ⅱ			○							
播但連絡道路	第2高架橋(その3)(下り)	3径間連続RC中空床版橋	1984	47.0	10.3	姫路市	R2年度	Ⅱ			○							
播但連絡道路	第2高架橋(その2)(下り)	5径間連続RC中空床版橋	1984	85.0	10.3	姫路市	R2年度	Ⅱ			○							
播但連絡道路	第2高架橋(その1)(下り)	4径間連続RC中空床版橋	1984	61.0	10.3	姫路市	R2年度	Ⅱ			○							
播但連絡道路	第2高架橋(その3)(上り)	3径間連続RC中空床版橋	1992	64.0	10.3	姫路市	R2年度	Ⅱ			○							
播但連絡道路	第2高架橋(その2)(上り)	5径間連続RC中空床版橋	1992	85.0	10.3	姫路市	R2年度	Ⅱ			○							
播但連絡道路	第2高架橋(その1)(上り)	5径間連続RC中空床版橋	1992	82.0	10.3	姫路市	R2年度	Ⅱ			○							
播但連絡道路	第1高架橋(下り)	6径間単純PCポステンT桁橋	1985	180.0	10.3	姫路市	R2年度	Ⅱ			○							
播但連絡道路	第1高架橋(上り)	6径間単純PCポステンT桁橋	1992	178.0	10.3	姫路市	R2年度	Ⅱ			○							
播但連絡道路	深志野高架橋(下り)	単純PCポステンT桁橋	1985	27.0	10.3	姫路市	R2年度	Ⅱ			○							
播但連絡道路	深志野高架橋(上り)	単純PCポステンT桁橋	1992	27.0	10.3	姫路市	R2年度	Ⅱ			○							
播但連絡道路	第1-1高架橋(その5)(下り)	5径間連続RC中空床版橋	1984	85.0	10.3	姫路市	R2年度	Ⅱ			○							
播但連絡道路	第1-1高架橋(その4)(下り)	5径間連続RC中空床版橋	1984	85.0	10.3	姫路市	R2年度	Ⅱ			○							

注意）上記表は、今後の定期点検の結果により対象施設及び修繕年次を適宜見直す。

路線名	橋梁名	橋梁形式	建設年次	橋長(m)	幅員(m)	場所	前回点検年度	点検記録	点検計画				修繕計画					備考
								2巡目	2巡目	3巡目			R5	R6	R7	R8	優先	
								判定区分	R5	R6	R7	R8						
播但連絡道路	第1-1高架橋(その3)(下り)	5径間連続RC中空床版橋	1984	85.0	10.3	姫路市	R2年度	Ⅱ			○							
播但連絡道路	第1-1高架橋(その2)(下り)	4径間連続RC中空床版橋	1984	68.0	10.3	姫路市	R2年度	Ⅱ			○							
播但連絡道路	第1-1高架橋(その1)(下り)	3径間連続RC中空床版橋	1984	50.2	10.3	姫路市	R2年度	Ⅱ			○						○	R10年度までに修繕
播但連絡道路	第1-1高架橋(その5)(上り)	5径間連続RC中空床版橋	1992	85.0	10.3	姫路市	R2年度	Ⅱ			○							
播但連絡道路	第1-1高架橋(その4)(上り)	5径間連続RC中空床版橋	1992	85.0	10.3	姫路市	R2年度	Ⅱ			○						○	R10年度までに修繕
播但連絡道路	第1-1高架橋(その3)(上り)	5径間連続RC中空床版橋	1992	85.0	10.3	姫路市	R2年度	Ⅱ			○							
播但連絡道路	第1-1高架橋(その2)(上り)	4径間連続RC中空床版橋	1992	68.0	10.3	姫路市	R2年度	Ⅱ			○							
播但連絡道路	第1-1高架橋(その1)(上り)	3径間連続RC中空床版橋	1992	50.2	10.3	姫路市	R2年度	Ⅱ			○							
播但連絡道路	天川一号橋(下り)	単純鋼床版箱桁橋	1984	77.3	10.3	姫路市	R2年度	Ⅱ			○		○				○	
播但連絡道路	天川一号橋(上り)	単純鋼床版箱桁橋	1992	76.3	10.3	姫路市	R2年度	Ⅱ			○		○				○	
播但連絡道路	花田Dランプ橋	2径間単純RC中実床版橋	1978	21.6	7.5	姫路市	R2年度	Ⅱ			○						○	R10年度までに修繕
播但連絡道路	花田Cランプ橋	2径間単純RC中実床版橋	1978	21.6	13.8	姫路市	R2年度	Ⅱ			○							
播但連絡道路	花田Aランプ橋	2径間単純RC中実床版橋	1978	21.6	7.5	姫路市	R2年度	Ⅱ			○							
播但連絡道路	花田ICランプ橋	単純RC中空床版橋	2000	20.2	9.7	姫路市	R2年度	Ⅱ			○							
播但連絡道路	城北橋(下り)	単純PCポステンT桁橋	1978	27.5	11.0	姫路市	R1年度	Ⅱ		○								
播但連絡道路	城北橋(上り)	単純PCポステンT桁橋	1978	27.5	11.0	姫路市	R1年度	Ⅱ		○								
播但連絡道路	豊国第6橋(下り)	3径間連続RC中空床版橋	1981	51.0	14.4	姫路市	R1年度	Ⅱ		○								
播但連絡道路	豊国第6橋(上り)	3径間連続RC中空床版橋	1981	51.0	14.4	姫路市	R1年度	Ⅱ		○								
播但連絡道路	豊国第5橋(下り)	3径間連続RC中空床版橋	1981	46.0	14.4	姫路市	R1年度	Ⅱ		○								
播但連絡道路	豊国第5橋(上り)	3径間連続RC中空床版橋	1981	46.0	14.4	姫路市	R1年度	Ⅱ		○								
播但連絡道路	豊国第4橋(下り)	単純PCポステンT桁橋	1979	30.0	13.8	姫路市	R1年度	Ⅱ		○								
播但連絡道路	豊国第4橋(上り)	単純PCポステンT桁橋	1992	30.0	10.8	姫路市	R1年度	Ⅱ		○								
播但連絡道路	豊国第3橋(下り)	3径間連続RC中空床版橋	1979	47.0	12.3	姫路市	R1年度	Ⅱ		○			○				○	
播但連絡道路	豊国第3橋(上り)	3径間連続RC中空床版橋	1993	47.0	10.3	姫路市	R1年度	Ⅱ		○								
播但連絡道路	豊国第2橋(下り)	2径間単純PCポステンT桁橋	1979	68.0	12.3	姫路市	R1年度	Ⅱ		○								
播但連絡道路	豊国第2橋(上り)	3径間連続RC中空床版橋	1992	68.0	10.3	姫路市	R1年度	Ⅱ		○							○	R10年度までに修繕
播但連絡道路	豊国第1橋(下り)	3径間連続RC中空床版橋	1979	51.0	10.3	姫路市	R1年度	Ⅱ		○			○				○	
播但連絡道路	豊国第1橋(上り)	3径間連続RC中空床版橋	1992	51.0	12.3	姫路市	R1年度	Ⅱ		○								
播但連絡道路	庄第7橋(下り)	4径間連続RC中空床版橋	1978	61.5	10.3	姫路市	R1年度	Ⅱ		○			○				○	
播但連絡道路	庄第7橋(上り)	4径間連続RC中空床版橋	1993	61.5	10.3	姫路市	R1年度	Ⅲ		○								R3年度修繕済
播但連絡道路	庄跨道橋(下り)	単純PCポステンT桁橋	1978	23.0	10.3	姫路市	R1年度	Ⅱ		○							○	R10年度までに修繕
播但連絡道路	庄跨道橋(上り)	単純PCポステンT桁橋	1993	23.0	10.3	姫路市	R1年度	Ⅱ		○								
播但連絡道路	庄第6橋(下り)	5径間連続RC中空床版橋	1977	85.0	10.3	姫路市	R1年度	Ⅱ		○			○				○	
播但連絡道路	庄第6橋(上り)	5径間連続RC中空床版橋	1993	81.5	10.3	姫路市	R1年度	Ⅱ		○								
播但連絡道路	庄第5橋(下り)	5径間連続RC中空床版橋	1977	85.0	10.3	姫路市	R1年度	Ⅱ		○			○				○	
播但連絡道路	庄第5橋(上り)	5径間連続RC中空床版橋	1993	85.0	10.3	姫路市	R1年度	Ⅱ		○								
播但連絡道路	庄第4橋(下り)	3径間連続RC中空床版橋	1977	51.0	12.1	姫路市	R1年度	Ⅱ		○			○				○	

注意）上記表は、今後の定期点検の結果により対象施設及び修繕年次を適宜見直す。

路線名	橋梁名	橋梁形式	建設年次	橋長(m)	幅員(m)	場所	前回点検年度	点検記録	点検計画				修繕計画					備考
								2巡目	2巡目	3巡目			R5	R6	R7	R8	優先	
								判定区分	R5	R6	R7	R8						
播但連絡道路	庄第4橋(上り)	2径間連続RC中空床版橋	1993	35.0	10.3	姫路市	R1年度	Ⅱ		○								
播但連絡道路	谷外35号橋(下り)	2径間単純PCポステンT桁橋	1978	66.5	10.3	姫路市	R1年度	Ⅱ		○								
播但連絡道路	谷外35号橋(上り)	2径間単純PCポステンT桁橋	1993	66.5	10.3	姫路市	R1年度	Ⅱ		○				○			○	
播但連絡道路	庄第3橋(下り)	4径間連続RC中空床版橋	1978	68.0	10.3	姫路市	R1年度	Ⅱ		○			○				○	
播但連絡道路	庄第3橋(上り)	5径間連続RC中空床版橋	1993	79.5	10.3	姫路市	R1年度	Ⅱ		○								
播但連絡道路	庄第2橋(下り)	5径間連続RC中空床版橋	1978	85.0	10.3	姫路市	R1年度	Ⅱ		○							○	R10年度までに修繕
播但連絡道路	庄第2橋(上り)	5径間連続RC中空床版橋	1993	85.0	10.3	姫路市	R1年度	Ⅱ		○								
播但連絡道路	庄第1橋(下り)	5径間連続RC中空床版橋	1978	85.0	10.3	姫路市	R1年度	Ⅱ		○			○				○	
播但連絡道路	庄第1橋(上り)	5径間連続RC中空床版橋	1993	85.0	10.3	姫路市	R1年度	Ⅱ		○								
播但連絡道路	蓮池橋(下り)	2径間単純PCポステンT桁橋	1978	70.3	10.3	姫路市	R1年度	Ⅱ		○								
播但連絡道路	蓮池橋(上り)	2径間単純PCポステンT桁橋	1993	70.3	10.3	姫路市	R1年度	Ⅱ		○							○	R10年度までに修繕
播但連絡道路	佐良和高架橋(下り)	4径間単純PCポステンT桁橋	1978	100.0	10.8	姫路市	R1年度	Ⅱ		○								
播但連絡道路	佐良和高架橋(上り)1	2径間連結PCポステンT桁橋(2連)	1993	50.0	10.8	姫路市	R1年度	Ⅱ		○							○	R10年度までに修繕
播但連絡道路	佐良和高架橋(上り)2	2径間連結PCポステンT桁橋(2連)	1993	50.0	10.8	姫路市	R1年度	Ⅱ		○							○	R10年度までに修繕
播但連絡道路	豊富ランプ橋	単純PCポステンT桁橋	1993	21.0	10.5	姫路市	R1年度	Ⅱ		○								
播但連絡道路	飛の森第4橋(下り)	5径間連続RC中空床版橋	1977	87.5	10.0	姫路市	R1年度	Ⅱ		○							○	R10年度までに修繕
播但連絡道路	飛の森第4橋(上り)	5径間連続RC中空床版橋	1991	87.2	10.5	姫路市	R1年度	Ⅱ		○							○	R10年度までに修繕
播但連絡道路	飛の森第3橋(下り)	単純PCポステンT桁橋	1977	25.0	9.8	姫路市	R1年度	Ⅱ		○				○			○	
播但連絡道路	飛の森第3橋(上り)	単純PCポステンT桁橋	1991	25.0	9.8	姫路市	R1年度	Ⅱ		○								
播但連絡道路	飛の森第2橋(下り)	3径間連続RC中空床版橋	1975	52.5	9.8	姫路市	R1年度	Ⅱ		○								
播但連絡道路	飛の森第2橋(上り)	3径間連続RC中空床版橋	1991	52.5	9.8	姫路市	R1年度	Ⅱ		○								
播但連絡道路	飛の森第1橋(下り)	3径間単純鋼合成I桁橋	1977	92.3	9.8	姫路市	R1年度	Ⅱ		○			○				○	
播但連絡道路	飛の森第1橋(上り)	3径間単純鋼合成I桁橋	1992	91.7	9.8	姫路市	R1年度	Ⅱ		○			○				○	
播但連絡道路	薮田橋(上り)	5径間連続RC中空床版橋	1972	85.0	9.8	姫路市	R1年度	Ⅲ		○								R3年度修繕済
播但連絡道路	薮田橋(下り)	5径間連続RC中空床版橋	1972	85.0	9.8	姫路市	R1年度	Ⅱ		○				○			○	
播但連絡道路	市川大橋1	3径間連続RC中空床版橋	1973	46.2	9.3	姫路市	R1年度	Ⅲ		○			○					R5年度までに修繕
播但連絡道路	市川大橋2	単純鋼合成I桁橋	1973	40.0	9.3	姫路市	R1年度	Ⅲ		○			○					R5年度までに修繕
播但連絡道路	市川大橋3	5径間連続RC中空床版橋	1973	85.0	9.3	姫路市	R1年度	Ⅱ		○								
播但連絡道路	市川大橋4	5径間連続RC中空床版橋	1973	85.0	9.3	姫路市	R1年度	Ⅱ		○			○				○	
播但連絡道路	市川大橋5	3径間連続鋼非合成I桁橋	1973	133.5	9.3	姫路市	R1年度	Ⅲ		○			○					R5年度までに修繕
播但連絡道路	市川大橋6	2径間連続鋼非合成I桁橋	1973	89.0	9.3	姫路市	R1年度	Ⅲ		○			○					R5年度までに修繕
播但連絡道路	御陰橋	単純PCプレテン中空床版橋	1973	13.6	21.7	姫路市	R1年度	Ⅱ		○					○		○	
播但連絡道路	酒井橋	単純PCプレテン中空床版橋	1973	11.4	21.7	姫路市	R1年度	Ⅱ		○								
播但連絡道路	太尾橋	単純RC中実床版橋	1973	19.0	21.7	姫路市	R1年度	Ⅱ		○								
播但連絡道路	平田橋1	単純PCポステンT桁橋	1973	33.3	21.7	姫路市	R1年度	Ⅱ		○								
播但連絡道路	平田橋2	単純PCプレテン中空床版橋	1973	11.4	21.7	姫路市	R1年度	Ⅱ		○								
播但連絡道路	仁色橋	単純RC中実床版橋	1973	15.0	21.7	姫路市	R1年度	Ⅱ		○								

注意）上記表は、今後の定期点検の結果により対象施設及び修繕年次を適宜見直す。

路線名	橋梁名	橋梁形式	建設年次	橋長(m)	幅員(m)	場所	前回点検年度	点検記録	点検計画				修繕計画					備考
								2巡目	2巡目	3巡目								
								判定区分	R5	R6	R7	R8	R5	R6	R7	R8	優先	
播但連絡道路	中野橋	単純PCプレテン中空床版橋	1973	13.6	21.7	姫路市	R1年度	Ⅱ		○								
播但連絡道路	船津橋	単純PCプレテン中空床版橋	1973	13.5	21.7	姫路市	R1年度	Ⅱ		○							○	R10年度までに修繕
播但連絡道路	八幡橋	単純PCプレテン中空床版橋	1973	13.6	21.7	姫路市	R1年度	Ⅱ		○							○	R10年度までに修繕
播但連絡道路	西光寺橋	単純PCプレテンT桁橋	1973	18.7	27.7	福崎町	R1年度	Ⅱ		○							○	R10年度までに修繕
播但連絡道路	落ケ池橋 1	単純鋼合成箱桁橋	1973	46.2	27.5	福崎町	R2年度	Ⅱ			○							
播但連絡道路	落ケ池橋 2	2径間単純鋼合成I桁橋	1973	64.8	27.5	福崎町	R2年度	Ⅱ			○							
播但連絡道路	大門橋	3径間単純PCプレテンT桁橋	1972	65.2	24.0	福崎町	R2年度	Ⅱ			○						○	R10年度までに修繕
播但連絡道路	雲津橋	2径間単純鋼合成I桁橋	1974	50.0	35.4	福崎町	R2年度	Ⅱ			○			○			○	
播但連絡道路	北野橋	単純PCプレテンT桁橋	1974	21.5	11.0	福崎町	R2年度	Ⅱ			○							
播但連絡道路	岡部川大橋 1	単純PCプレテン床版橋	1974	11.4	11.0	市川町	R2年度	Ⅱ			○						○	R10年度までに修繕
播但連絡道路	岡部川大橋 2	2径間単純鋼合成I桁橋	1974	96.0	11.0	市川町	R2年度	Ⅱ			○			○			○	
播但連絡道路	岡部川大橋 3	4径間連続RC中空床版橋	1974	68.2	11.0	市川町	R2年度	Ⅱ			○						○	R10年度までに修繕
播但連絡道路	東新橋	単純PCポステンT桁橋	1974	22.7	11.5	市川町	R3年度	Ⅱ				○						
播但連絡道路	東川辺橋	単純PCポステンT桁橋	1974	24.7	11.0	市川町	R3年度	Ⅱ				○						
播但連絡道路	長正寺橋	3径間連続RC中空床版橋	1974	37.5	11.0	市川町	R2年度	Ⅱ			○							
播但連絡道路	川辺橋	単純PCポステンT桁橋	1974	24.7	14.6	市川町	R3年度	Ⅱ				○						
播但連絡道路	浅野第2橋	単純PCポステンT桁橋	1974	21.8	11.0	市川町	R3年度	Ⅱ				○			○		○	
播但連絡道路	浅野高架橋	2径間単純PCポステンT桁橋	1974	46.5	11.2	市川町	R3年度	Ⅱ				○					○	R10年度までに修繕
播但連絡道路	奥谷橋(尾形高架橋)	単純PCポステンT桁橋	1980	21.7	10.1	市川町	R3年度	Ⅱ				○						
播但連絡道路	越知川大橋	3径間連続鋼鋼床版箱桁橋	1982	272.0	9.5	市川町	R2年度	Ⅱ			○			○			○	
播但連絡道路	岡田橋	2径間単純PCポステンT桁橋	1982	60.0	14.7	神河町	R3年度	Ⅱ				○		○			○	
播但連絡道路	竹の内橋	単純RC中空床版橋	1980	17.0	15.9	神河町	R3年度	Ⅱ				○						
播但連絡道路	加納橋	単純PCポステンT桁橋	1980	23.1	10.1	神河町	R2年度	Ⅱ			○							
播但連絡道路	新中の谷橋	3径間単純PCポステンT桁橋	1982	75.0	9.5	神河町	R2年度	Ⅱ			○			○			○	
播但連絡道路	新小谷橋	単純PCポステンT桁橋	1982	25.0	10.0	神河町	R3年度	Ⅲ				○						R3年度修繕済
播但連絡道路	上大山橋	鋼単純非合成I桁橋	1988	45.0	11.1	神河町	R2年度	Ⅱ			○				○		○	
播但連絡道路	真弓大橋	3径間連続鋼非合成箱桁橋、単純鋼合成箱桁橋	1991	295.0	10.0	朝来市	R3年度	Ⅱ				○			○		○	
播但連絡道路	生野橋	2径間単純鋼非合成I桁橋、単純鋼非合成I桁橋	1992	56.0	15.0	朝来市	R3年度	Ⅱ				○			○		○	
播但連絡道路	小田和橋	4径間単純PCポステンT桁橋	1992	146.0	10.0	朝来市	R3年度	Ⅱ				○						
播但連絡道路	中山橋	単純鋼合成I桁橋	1991	34.0	17.7	朝来市	R3年度	Ⅱ				○			○		○	
播但連絡道路	向田橋	3径間連続鋼非合成箱桁橋	1992	148.0	14.5	朝来市	R2年度	Ⅱ			○				○		○	
播但連絡道路	生野北第1Dランプ橋	2径間連続鋼非合成I桁橋	2000	74.0	5.8	朝来市	R3年度	Ⅱ				○			○		○	
播但連絡道路	薬師山橋	2径間連続非合成箱桁橋	1992	110.0	6.5	朝来市	R2年度	Ⅱ			○				○		○	
播但連絡道路	上田橋	単純PCプレテン床版橋	1992	7.1	6.5	朝来市	R2年度	Ⅱ			○							
播但連絡道路	円山あげた橋	単純PCプレテン中空床版橋	1997	18.5	11.7	朝来市	R3年度	Ⅱ				○						
播但連絡道路	円山そり橋	単純鋼非合成箱桁橋	1996	46.0	11.7	朝来市	R3年度	Ⅱ				○			○		○	
播但連絡道路	円山堂岡橋	4径間連続鋼非合成I桁橋	1999	157.0	11.5	朝来市	R3年度	Ⅱ				○			○		○	

注意）上記表は、今後の定期点検の結果により対象施設及び修繕年次を適宜見直す。

路線名	橋梁名	橋梁形式	建設年次	橋長(m)	幅員(m)	場所	前回点検年度	点検記録	点検計画				修繕計画					備考
								2巡目	2巡目	3巡目			R5	R6	R7	R8	優先	
								判定区分	R5	R6	R7	R8						
播但連絡道路	岩津橋	3径間連続鋼非合成I桁橋	1996	109.0	10.5	朝来市	R3年度	Ⅱ				○			○		○	
播但連絡道路	田路橋	4径間連続PCポステン箱桁橋	1998	168.0	10.5	朝来市	R3年度	Ⅱ				○					○	R10年度までに修繕
播但連絡道路	羽渕橋	2径間連続鋼非合成I桁橋	1996	86.5	10.5	朝来市	R1年度	Ⅲ		○								R4年度修繕済
播但連絡道路	朝来Aランプ橋	2径間連続鋼非合成I桁橋	1996	81.5	6.5	朝来市	R3年度	Ⅱ				○			○		○	
播但連絡道路	朝来Eランプ橋	単純PCプレテン中空床版橋	1997	15.0	26.2	朝来市	R3年度	Ⅱ				○						
播但連絡道路	越山橋	3径間連続PCポステン中空床版橋	1999	66.8	29.5	朝来市	R3年度	Ⅱ				○				○	○	
播但連絡道路	みどり橋	単純PCポステンT桁橋	1999	30.0	11.6	朝来市	R3年度	Ⅱ				○						
播但連絡道路	八代川橋	3径間連続鋼非合成I桁橋	1996	122.0	10.5	朝来市	R3年度	Ⅲ				○						R3年度修繕済
播但連絡道路	菅谷橋	2径間連続鋼非合成I桁橋	1998	109.4	10.5	朝来市	R3年度	Ⅱ				○			○		○	
播但連絡道路	立脇橋	3径間連結PCプレテンT桁橋	1998	60.1	10.5	朝来市	R3年度	Ⅱ				○						
播但連絡道路	釣坂橋	3径間連続鋼非合成I桁橋	1996	82.0	10.5	朝来市	R3年度	Ⅱ				○			○		○	
播但連絡道路	大谷橋	2径間連続鋼非合成I桁橋	1996	89.5	10.5	朝来市	R3年度	Ⅱ				○			○		○	
播但連絡道路	溝谷橋	3径間連続鋼非合成I桁橋	1996	111.0	10.5	朝来市	R3年度	Ⅱ				○			○		○	
播但連絡道路	物部第1橋	3径間連続鋼非合成I桁橋	1996	129.0	10.5	朝来市	R3年度	Ⅱ				○			○		○	
播但連絡道路	物部第2橋	4径間連続鋼非合成箱桁橋	1996	233.0	10.5	朝来市	R3年度	Ⅱ				○			○		○	
播但連絡道路	物部第3橋	3径間連続鋼非合成I桁橋	1996	60.0	10.5	朝来市	R3年度	Ⅱ				○				○	○	
播但連絡道路	物部第4橋	単純PCポステン中空床版橋	1999	18.0	11.6	朝来市	R3年度	Ⅱ				○						
播但連絡道路	物部第5橋	3径間連続鋼非合成I桁橋	1996	93.8	10.5	朝来市	R3年度	Ⅱ				○				○	○	
播但連絡道路	物部第6橋	4径間連続鋼非合成I桁橋	1996	150.0	10.5	朝来市	R3年度	Ⅱ				○				○	○	
播但連絡道路	物部第7橋	2径間連続PCラーメン橋	1998	125.0	10.5	朝来市	R3年度	Ⅱ				○						
播但連絡道路	物部第8橋	単純PCポステンT桁橋	1999	43.5	11.5	朝来市	R3年度	Ⅱ				○						
播但連絡道路	物部第9橋	4径間連続鋼非合成I桁橋	1996	191.0	10.5	朝来市	R3年度	Ⅱ				○				○	○	
播但連絡道路	大路大橋	5径間連続鋼非合成箱桁橋	1999	339.0	10.5	朝来市	R3年度	Ⅱ				○				○	○	
播但連絡道路	虎臥城大橋	12径間連続RC充腹アーチ橋	1999	402.0	10.8	朝来市	R1年度	Ⅱ		○						○	○	
播但連絡道路	竹田大橋(1-2)	2径間連続PCラーメン橋	1999	144.0	10.6	朝来市	R3年度	Ⅱ				○						
播但連絡道路	竹田大橋(2-2)	5径間連続PCポステン中空床版橋	1999	124.9	10.6	朝来市	R3年度	Ⅲ				○						R3年度修繕済
播但連絡道路	加都北跨道橋	2径間連続鋼非合成I桁橋	1999	103.7	22.5	朝来市	R3年度	Ⅱ				○				○	○	
遠阪トンネル	遠阪橋	2径間単純ポステンT桁橋	1976	61.5	10.0	丹波市	R3年度	Ⅱ				○			○			
遠阪トンネル	藤木新橋	5径間単純ポステンT桁橋	1976	153.8	10.5	丹波市	R3年度	Ⅱ				○			○			

注意）上記表は、今後の定期点検の結果により対象施設及び修繕年次を適宜見直す。

［個別施設計画］

点検計画・修繕計画 【溝橋（ﾎﾞｯｸｽｶﾙﾊﾞｰﾄ）】

路線名	施設名	建設年次	橋長 (m)	幅員 (m)	場所	点検記録		点検計画				修繕計画				備考
						点検実施年度	判定区分	R5	R6	R7	R8	R5	R6	R7	R8	
播但連絡道路	的形 3	1985	5.40	12.50	高砂市	H30年度	Ⅱ	○								
播但連絡道路	的形 4	1985	4.90	34.70	姫路市	H30年度	Ⅱ	○								
播但連絡道路	的形 1	1985	5.40	9.20	姫路市	H30年度	Ⅱ	○								
播但連絡道路	飾東 1	1985	4.00	22.50	姫路市	H30年度	Ⅱ	○								
播但連絡道路	飾東 2	1983	4.00	26.10	姫路市	H30年度	Ⅱ	○								
播但連絡道路	花田 1	1977	3.00	22.00	姫路市	H30年度	Ⅱ	○								
播但連絡道路	花田 4	1977	2.60	33.05	姫路市	H30年度	Ⅱ	○								
播但連絡道路	飾東11	1977	4.80	22.40	姫路市	H30年度	Ⅱ	○								
播但連絡道路	豊富10	不明	7.40	21.30	姫路市	H30年度	Ⅲ	○								R1年度修繕済
播但連絡道路	豊富11	不明	6.50	59.00	姫路市	H30年度	Ⅱ	○								
播但連絡道路	豊富12	1973	4.80	23.30	姫路市	H30年度	Ⅱ	○								
播但連絡道路	豊富13	1973	5.30	22.00	姫路市	H30年度	Ⅱ	○								
播但連絡道路	豊富18	1973	2.00	22.00	姫路市	H30年度	Ⅱ	○								
播但連絡道路	豊富20	1973	4.70	31.10	姫路市	H30年度	Ⅰ	○								
播但連絡道路	豊富24	1973	4.70	23.60	姫路市	H30年度	Ⅱ	○								
播但連絡道路	船津 1	1973	7.34	22.10	姫路市	H30年度	Ⅱ	○								
播但連絡道路	船津 4	1973	4.00	22.00	姫路市	H30年度	Ⅱ	○								
播但連絡道路	船津 5	1973	4.50	22.00	姫路市	H30年度	Ⅱ	○								
播但連絡道路	船津 7	1973	6.50	22.00	姫路市	H30年度	Ⅱ	○								
播但連絡道路	船津10	1973	3.50	34.90	姫路市	H30年度	Ⅱ	○								
播但連絡道路	船津11	1973	4.00	33.80	姫路市	H30年度	Ⅱ	○								
播但連絡道路	船津12	1973	5.20	22.00	姫路市	H30年度	Ⅱ	○								
播但連絡道路	船津13	1973	4.00	22.00	姫路市	H30年度	Ⅱ	○								
播但連絡道路	船津15	1973	3.50	22.00	姫路市	H30年度	Ⅱ	○								
播但連絡道路	船津16	1973	4.50	22.00	姫路市	H30年度	Ⅱ	○								
播但連絡道路	船津17	1973	4.00	22.00	姫路市	H30年度	Ⅱ	○								
播但連絡道路	船津18	1973	6.50	22.00	姫路市	H30年度	Ⅱ	○								
播但連絡道路	船津19	1973	3.50	23.65	姫路市	H30年度	Ⅱ	○								
播但連絡道路	船津21	1973	5.70	22.00	姫路市	H30年度	Ⅱ	○								
播但連絡道路	船津22	1973	5.10	42.00	姫路市	H30年度	Ⅱ	○								
播但連絡道路	福崎 1	1973	2.60	56.70	姫路市	H30年度	Ⅱ	○								
播但連絡道路	福崎 2	1973	4.60	27.57	姫路市	H30年度	Ⅱ	○								
播但連絡道路	福崎 3	1973	4.60	27.58	福崎町	H30年度	Ⅱ	○								
播但連絡道路	福崎 4	1973	7.00	27.50	福崎町	H30年度	Ⅱ	○								
播但連絡道路	福崎 6	1973	6.00	27.55	福崎町	H30年度	Ⅱ	○								
播但連絡道路	福崎 8	1973	6.00	40.40	福崎町	H30年度	Ⅱ	○								
播但連絡道路	福崎 9	1973	3.50	28.15	福崎町	H30年度	Ⅱ	○								
播但連絡道路	福崎11	1973	4.60	27.55	福崎町	H30年度	Ⅱ	○								
播但連絡道路	福崎12	1973	7.00	27.50	福崎町	H30年度	Ⅱ	○								
播但連絡道路	福崎15	1973	2.60	35.10	福崎町	H30年度	Ⅱ	○								
播但連絡道路	福崎16	1973	4.00	19.10	福崎町	H30年度	Ⅲ	○								R1年度修繕済
播但連絡道路	福崎18	1973	4.00	14.30	福崎町	H30年度	Ⅱ	○								
播但連絡道路	福崎19	1973	4.40	11.50	福崎町	H30年度	Ⅱ	○								
播但連絡道路	市川 1	1973	4.20	12.20	市川町	H30年度	Ⅱ	○								

路線名	施設名	建設年次	橋長 (m)	幅員 (m)	場所	点検記録		点検計画				修繕計画				備考
						点検実施年度	判定区分	R5	R6	R7	R8	R5	R6	R7	R8	
播但連絡道路	市川 2	1973	5.30	11.53	市川町	H30年度	Ⅱ	○								
播但連絡道路	市川 3	1973	6.00	11.55	市川町	H30年度	Ⅱ	○								
播但連絡道路	市川 4	1973	4.30	12.30	市川町	H30年度	Ⅱ	○								
播但連絡道路	市川 5	1973	3.00	12.47	市川町	H30年度	Ⅱ	○								
播但連絡道路	市川19	1973	12.00	44.00	市川町	H30年度	Ⅲ	○								R1年度修繕済
播但連絡道路	市川20	1973	2.50	16.70	市川町	H30年度	Ⅲ	○								R1年度修繕済
播但連絡道路	市川26	1974	4.20	14.10	市川町	H30年度	Ⅱ	○								
播但連絡道路	市川32	不明	2.00	9.05	市川町	H30年度	Ⅰ	○								
播但連絡道路	神崎 1	1982	14.00	10.40	神河町	H30年度	Ⅱ	○								
播但連絡道路	神崎 3	1982	7.20	15.53	神河町	H30年度	Ⅱ	○								
播但連絡道路	神崎 3-1	1982	7.70	26.15	神河町	H30年度	Ⅱ	○								
播但連絡道路	神崎 5	1982	5.90	10.57	神河町	H30年度	Ⅱ	○								
播但連絡道路	神崎 5-1	1982	5.70	4.75	神河町	H30年度	Ⅱ	○								
播但連絡道路	神崎13	1982	5.00	23.80	神河町	R1年度	Ⅱ		○							
播但連絡道路	神崎14	1982	2.70	23.80	神河町	R1年度	Ⅱ		○							
播但連絡道路	神崎16	1982	4.90	19.30	神河町	R1年度	Ⅱ		○							
播但連絡道路	神崎18	1982	2.70	10.50	神河町	R1年度	Ⅱ		○							
播但連絡道路	神崎20	1982	2.70	10.50	神河町	R1年度	Ⅱ		○							
播但連絡道路	神崎22	1982	2.70	10.25	神河町	R1年度	Ⅱ		○							
播但連絡道路	神崎24	1982	15.30	10.30	神河町	R1年度	Ⅱ		○							
播但連絡道路	神崎27	1982	5.10	10.50	神河町	R1年度	Ⅱ		○							
播但連絡道路	神崎32	1982	5.92	10.78	神河町	R1年度	Ⅱ		○							
播但連絡道路	神崎36	1982	5.00	10.25	神河町	R1年度	Ⅱ		○							
播但連絡道路	神崎39	1982	13.90	10.60	神河町	R1年度	Ⅰ		○							
播但連絡道路	神崎41	1982	2.70	10.50	神河町	R1年度	Ⅱ		○							
播但連絡道路	神崎42	1982	7.20	10.57	神河町	R1年度	Ⅱ		○							
播但連絡道路	神崎44	1982	2.70	13.48	神河町	R1年度	Ⅱ		○							
播但連絡道路	神崎47	1982	12.00	21.10	神河町	R1年度	Ⅱ		○							
播但連絡道路	神崎49	1982	2.70	13.80	神河町	R1年度	Ⅱ		○							
播但連絡道路	神崎50	1982	5.00	13.88	神河町	R1年度	Ⅱ		○							
播但連絡道路	神崎51	1982	2.00	23.75	神河町	R1年度	Ⅰ		○							
播但連絡道路	神崎52	1982	2.70	12.07	神河町	R1年度	Ⅱ		○							
播但連絡道路	神崎54	1982	5.80	10.54	神河町	R1年度	Ⅱ		○							
播但連絡道路	神崎56	1982	3.00	17.80	神河町	R1年度	Ⅱ		○							
播但連絡道路	神崎66	不明	2.00	24.60	神河町	R1年度	Ⅱ		○							
播但連絡道路	神崎67	1988	6.00	15.00	神河町	R1年度	Ⅱ		○							
播但連絡道路	生野 1	不明	5.21	11.50	朝来市	R1年度	Ⅰ		○							
播但連絡道路	生野15	1999	2.00	15.30	朝来市	R1年度	Ⅰ		○							
播但連絡道路	朝来 4	1999	10.60	28.00	朝来市	R1年度	Ⅰ		○							
播但連絡道路	朝来 7	1999	8.60	68.70	朝来市	R1年度	Ⅱ		○							
播但連絡道路	和田山 3	1998	6.50	17.56	朝来市	R1年度	Ⅱ		○							
播但連絡道路	和田山13	1998	7.00	23.40	朝来市	R1年度	Ⅱ		○							
播但連絡道路	和田山17	1998	2.50	51.00	朝来市	R1年度	Ⅱ		○							
遠阪ﾄﾝﾈﾙ	ボックスカルバート遠阪1	2005	2.50	43.80	丹波市	R3年度	Ⅱ				○					
遠阪ﾄﾝﾈﾙ	ボックスカルバート遠阪3	2005	5.50	18.40	丹波市	R3年度	Ⅱ				○					

注意）上記表は、今後の定期点検の結果により対象施設及び修繕年次を適宜見直す。

［個別施設計画］

点検計画・修繕計画 【大型ﾎﾞｯｸｽｶﾙﾊﾞｰﾄ】

路線名	名称	建設年次	橋長 (m)	幅員 (m)	場所	点検記録		点検計画				修繕計画				備考
						点検実施年度	判定区分	R5	R6	R7	R8	R5	R6	R7	R8	
播但連絡道路	花田AB BOXトンネル	1978	42.0	17.0	姫路市	R2年度	Ⅱ			○						
播但連絡道路	御蔭BOXトンネル	1978	84.0	11.5	姫路市	R2年度	Ⅱ			○						
播但連絡道路	市川15	1974	51.6	10.5	市川町	H30年度	Ⅱ	○								
播但連絡道路	朝来 6	1999	19.0	6.9	朝来市	R1年度	Ⅱ		○							
播但連絡道路	和田山 2	1998	56.4	10.6	朝来市	R1年度	Ⅱ		○							
播但連絡道路	和田山 6	1998	38.1	9.0	朝来市	R1年度	Ⅲ		○							R3年度修繕済

注意）上記表は、今後の定期点検の結果により対象施設及び修繕年次を適宜見直す。

［個別施設計画］

点検計画・修繕計画 【トンネル】

路線名	トンネル名	建設年次	延長(m)	場所	点検記録		点検計画				修繕計画				備考
					点検実施年度	判定区分	R5	R6	R7	R8	R5	R6	R7	R8	
播但連絡道路	播但第1トンネル	1975	760.0	福崎町	R3年度	Ⅱ				○					
播但連絡道路	播但トンネル	1992	716.4	神河町	R2年度	Ⅱ			○						
播但連絡道路	生野トンネル	1992	1,234.0	朝来市	R2年度	Ⅱ			○						
播但連絡道路	森垣トンネル	1992	388.0	朝来市	R4年度	Ⅱ					○				
播但連絡道路	西山トンネル	1992	541.0	朝来市	R3年度	Ⅱ				○					
播但連絡道路	朝来第1トンネル	2000	245.0	朝来市	R4年度	Ⅱ									
播但連絡道路	朝来第2トンネル	2000	1,132.0	朝来市	R4年度	Ⅱ					○				
播但連絡道路	朝来第3トンネル	2000	315.0	朝来市	R4年度	Ⅱ									
播但連絡道路	朝来第4トンネル	2000	739.0	朝来市	R4年度	Ⅱ									
播但連絡道路	朝来第5トンネル	2000	638.0	朝来市	H30年度	Ⅲ	○								H30年度修繕済
播但連絡道路	朝来第6トンネル	2000	357.0	朝来市	H30年度	Ⅲ	○								R1年度修繕済
播但連絡道路	朝来第7トンネル	2000	507.0	朝来市	H30年度	Ⅲ	○								R1年度修繕済
播但連絡道路	朝来第8トンネル	2000	356.0	朝来市	H30年度	Ⅱ	○								
播但連絡道路	朝来第9トンネル	2000	422.0	朝来市	H30年度	Ⅲ	○								H30年度修繕済
播但連絡道路	城山トンネル	2000	644.0	朝来市	H30年度	Ⅲ	○								H30年度修繕済
遠阪ﾄﾝﾈﾙ	遠阪トンネル	1977	2,585.0	丹波市	R1年度	Ⅱ		○							

注意）上記表は、今後の定期点検の結果により対象施設及び修繕年次を適宜見直す。

［個別施設計画］

点検計画・修繕計画 【歩道橋】

路線名	名称	建設年次	橋長 (m)	幅員 (m)	場所	点検記録		点検計画				修繕計画				備考
						点検実施年度	判定区分	R5	R6	R7	R8	R5	R6	R7	R8	
播但連絡道路	花田料金所歩道橋	1999	169.0	1.0	姫路市	H30年度	Ⅱ	○								
播但連絡道路	朝来サービスエリア歩道橋	1999	47.0	3.0	朝来市	H30年度	Ⅰ	○								

注意）、上記表は、今後の定期点検の結果により対象施設及び修繕年次を適宜見直す。

［個別施設計画］

点検計画・修繕計画 【門型標識】

路線名	名称	建設年次	幅員(m)	距離標（キロポスト）	場所	点検記録		点検計画				修繕計画				備考
						点検実施年度	判定区分	R5	R6	R7	R8	R5	R6	R7	R8	
播但連絡道路	道路標識	1985	6.3	0.6	姫路市	R2年度	Ⅱ			○						
播但連絡道路	道路標識	1985	8.0	1.0	姫路市	R2年度	Ⅱ			○						
播但連絡道路	道路標識	1985	16.0	1.2	姫路市	R2年度	Ⅱ			○						
播但連絡道路	道路標識	1981	20.0	4.7	姫路市	R2年度	Ⅱ			○						
播但連絡道路	道路標識	1981	8.0	7.4	姫路市	R2年度	Ⅱ			○						
播但連絡道路	道路標識	1973	8.0	10.2	姫路市	R2年度	Ⅰ			○						
播但連絡道路	道路標識	1973	8.0	11.2	姫路市	R2年度	Ⅰ			○						
播但連絡道路	道路標識	2002	8.0	15.3	姫路市	R2年度	Ⅱ			○						
播但連絡道路	道路標識	2002	8.0	15.8	姫路市	R2年度	Ⅱ			○						
播但連絡道路	道路標識	2002	8.0	16.1	姫路市	R2年度	Ⅱ			○						
播但連絡道路	道路標識	1973	7.5	16.3	姫路市	R2年度	Ⅱ			○						
播但連絡道路	道路情報提供装置	1973	20.5		姫路市	R2年度	Ⅱ			○						
播但連絡道路	道路標識	1973	7.5	16.9	福崎町	R2年度	Ⅱ			○						
播但連絡道路	道路標識	1975	7.5	20.9	市川町	R2年度	Ⅱ			○						
播但連絡道路	道路標識	1975	7.5	22.4	市川町	R2年度	Ⅱ			○						
播但連絡道路	道路標識	1975	7.5	23.2	市川町	R2年度	Ⅱ			○						
播但連絡道路	道路標識	1975	10.0	24.2	市川町	R2年度	Ⅱ			○						
播但連絡道路	道路標識	1975	10.0	26.5	市川町	R2年度	Ⅱ			○						
播但連絡道路	道路標識	1975	7.5	27.8	市川町	R2年度	Ⅱ			○						
播但連絡道路	道路標識	2004	10.0	30.6	神河町	R2年度	Ⅱ			○						
播但連絡道路	道路標識	1982	10.0	35.6	神河町	R2年度	Ⅱ			○						
播但連絡道路	道路標識	1992	10.0	39.1	神河町	R2年度	Ⅱ			○						
播但連絡道路	道路標識	1992	10.0	45.4	朝来市	R2年度	Ⅱ			○						
播但連絡道路	道路標識	2000	14.0	47.0	朝来市	R2年度	Ⅰ			○						
播但連絡道路	道路標識	2000	14.0	63.3	朝来市	R2年度	Ⅱ			○						
播但連絡道路	道路情報提供装置	1992	10.5		朝来市	R2年度	Ⅱ			○						
遠阪ﾄﾝﾈﾙ	道路標識	2006	12.0	42.8	朝来市	R2年度	Ⅱ			○						
遠阪ﾄﾝﾈﾙ	道路標識	2006	10.0	42.0	朝来市	R2年度	Ⅱ			○						

定期点検の結果により、対象施設及び修繕年次を適宜見直す

［個別施設計画］

点検計画【舗装】

路線名	名称	修繕延長 (km)	車　線	点検記録	点検計画				修繕計画				備考
				点検実施年度	R5	R6	R7	R8	R5	R6	R7	R8	
播但連絡道路	舗装	26.0	全線	R2年度			○		○	○	○	○	
遠阪トンネル	舗装	1.0	全線	R2年度			○				○		

※トンネル・コンクリート舗装区間は除く。

注意）上記表は、今後の定期点検の結果により修繕延長及び修繕年次を適宜見直す。

［個別施設計画］

点検計画・修繕計画 【設備1式】

路線名	施設名	数量	単位	点検計画				修繕(更新)計画				備考
				R5	R6	R7	R8	R5	R6	R7	R8	
播但連絡道路	道路照明灯	957	灯							○	○	LED化
播但連絡道路	トンネル照明灯	2,628	灯									
播但連絡道路	道路情報板・表示板	57	基						○	○	○	
播但連絡道路	料金収受機械	78	レーン					○	○	○	○	
播但連絡道路	ETC設備	41	レーン					○	○			
播但連絡道路	ITV設備	16	基					○	○	○		
遠阪トンネル	道路照明灯	50	灯									
遠阪トンネル	トンネル照明灯	904	灯							○		LED化
遠阪トンネル	道路情報板・表示板	6	基							○		
遠阪トンネル	料金収受機械	2	レーン									
遠阪トンネル	ETC設備	4	レーン									
遠阪トンネル	ITV設備	17	基							○		

【日常点検：1回/1週】

【通常点検：1回/1ヵ月】

【定期点検：
1回/半年もしくは1年】

（分解整備）
※過去の整備記録を参考に
定期点検の結果から判断

※設備については、製造メーカーによる保守期間や耐用年数を考慮し、適宜更新する。